

2020年度

後学期 オンライン授業アンケート結果（学生）

2020年11月26日

武蔵大学FD委員会

# I .実施概要

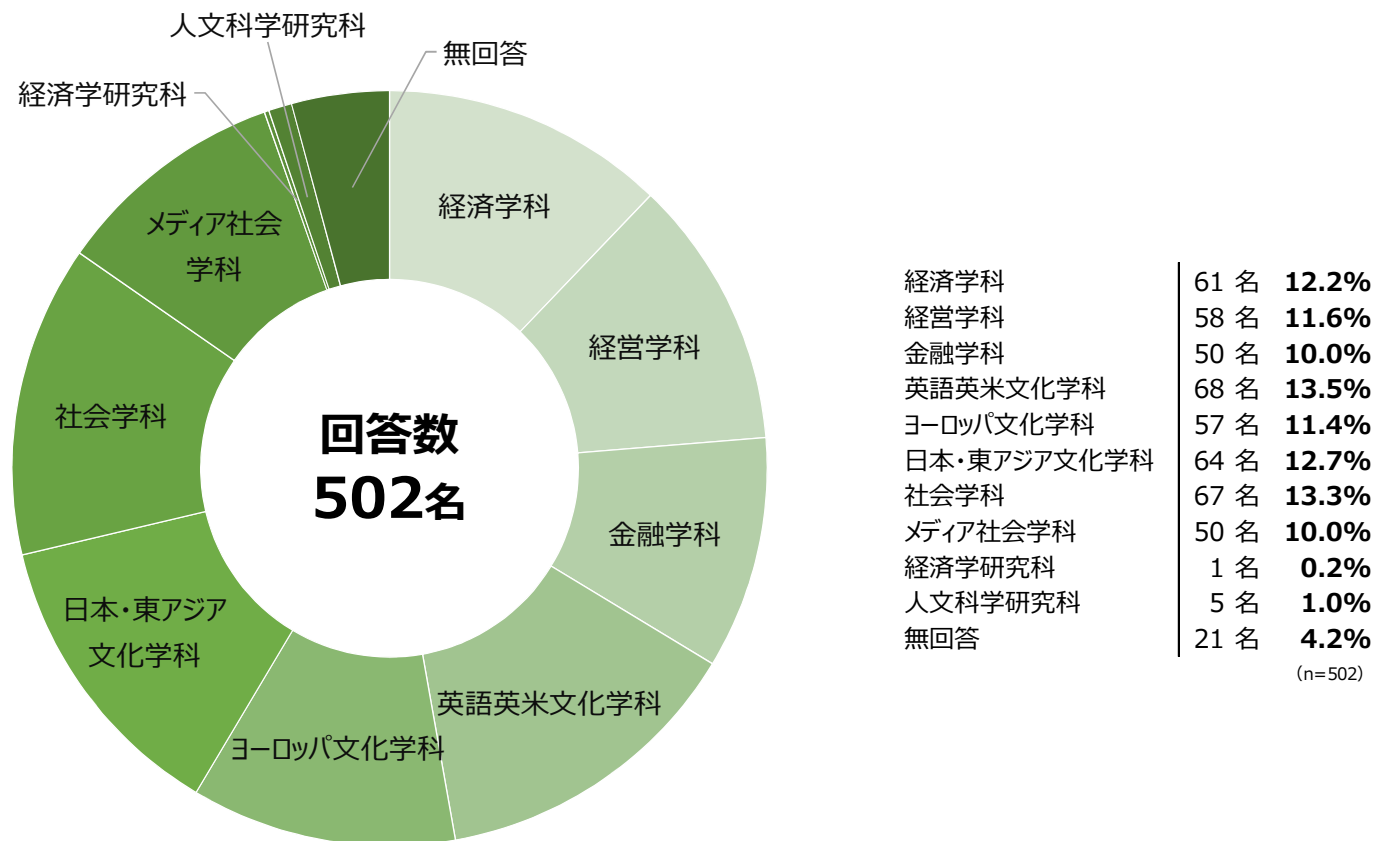
- 実施期間：2020年10月21日（水）～11月4日（水）
- 実施方法：Google Formsにて実施
- 調査対象：全学部生及び大学院生
- 対象者数：4,453名（学部生4,413名、大学院生40名）
- 回収数：502名（回収率：11.3 %）

## Ⅱ. アンケート調査項目

- 学科・学年
- どの機器で受講していますか？（複数回答可）
- どの回線を使用して受講していますか？（複数回答可）
- 課題の量は適切ですか？（オンライン授業の形式ごと、かつ授業形態ごとに回答）
- 一週間に一授業あたり平均して、課題にどのくらいの時間を費やしていますか？（オンライン授業の形式ごと、かつ授業形態ごと）
- 受講環境で困っていることは何ですか？（複数回答可）
- 通信環境等で困っていることは何ですか？（複数回答可）
- 一週間に大学の自習室をどのくらいの頻度で利用していますか？
- 一日に自習室をどのくらいの時間利用しているか教えてください。
- 受講する上で、困っていることや不安に思っていることは何ですか？（複数回答可）
- 受講する上で、良いと感じていることは何ですか？（複数回答可）
- 2020年9月10日に本学のホームページにて発表された「後学期授業の開始に向けて（学長メッセージ）」に記載されている、全ての授業を原則オンライン形式としたことに対する大学からの説明について、理解度を教えてください。
- どの授業形式が合っていると思いますか？（授業形態ごと）
- 前学期よりも授業内容が改善されたと思いますか？（オンライン授業の形式ごと、かつ授業形態ごとに回答）
- 前学期を振り返って、これまで受けてきた対面授業と比較して前学期オンライン授業の理解度について教えてください。（オンライン授業の形式ごと、かつ授業形態ごと）
- その他、何か意見があれば自由にお書きください

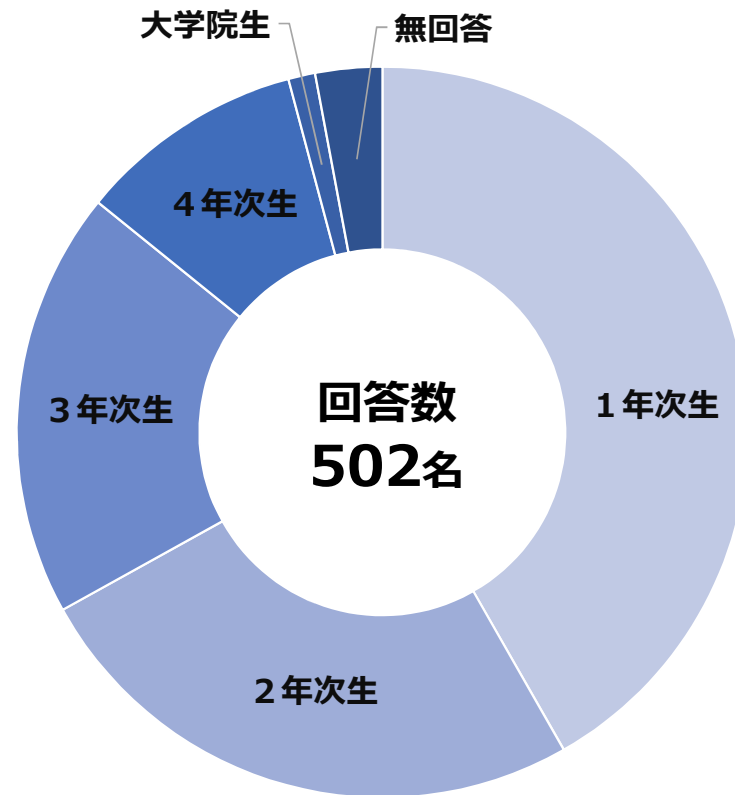
## Ⅲ. 調查結果

# アンケート回答者の所属



回答者の94.7%が学部生である。

# アンケート回答者の学年

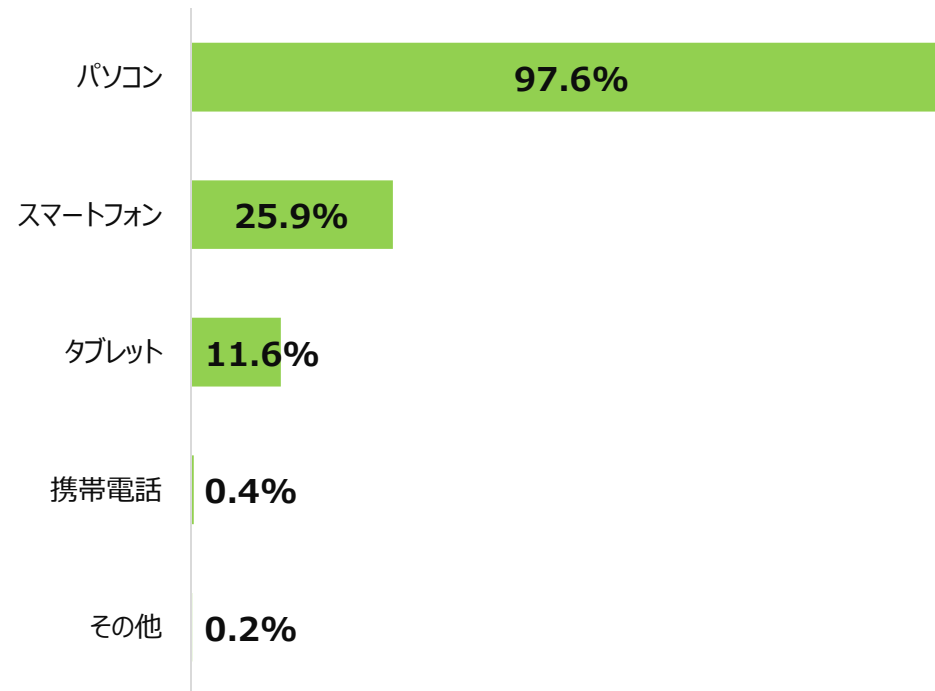


1年次生	208名	41.4%
2年次生	128名	25.5%
3年次生	95名	18.9%
4年次生	50名	10.0%
大学院生	6名	1.2%
無回答	15名	3.0%

(n=502)

学部生については、1年次生が41.4%と最も高く、学年が上がるにつれて回答率が下がっている。

# 1. どの機器で受講していますか？（複数回答）

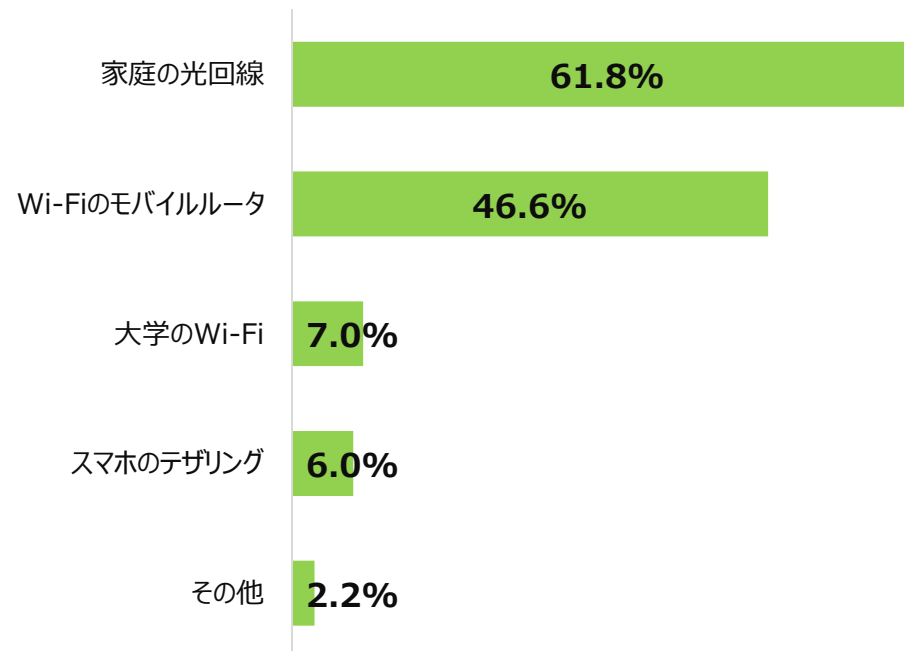


パソコン	490 名	<b>97.6%</b>
スマートフォン	130 名	<b>25.9%</b>
タブレット	58 名	<b>11.6%</b>
携帯電話	2 名	<b>0.4%</b>
その他	1 名	<b>0.2%</b>

(n=502)

ほぼ全員がパソコンから受講している。

## 2. どの回線を使用して受講していますか？（複数回答）

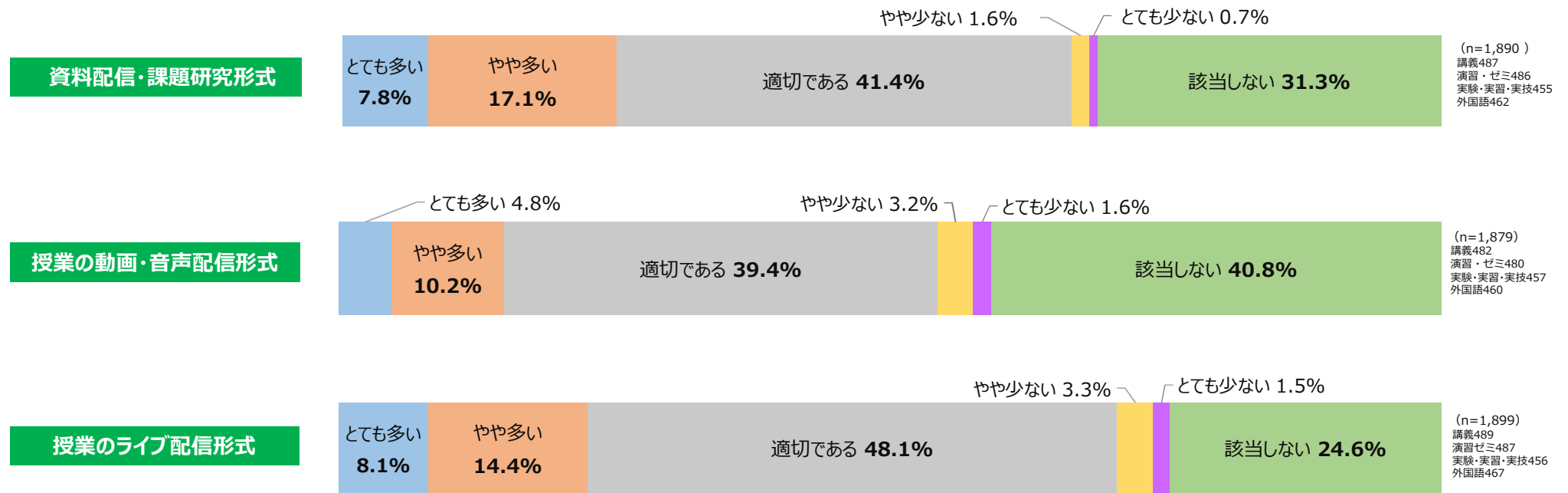


家庭の光回線	310 名	<b>61.8%</b>
Wi-Fiのモバイルルータ	234 名	<b>46.6%</b>
大学のWi-Fi	35 名	<b>7.0%</b>
スマホのテザリング	30 名	<b>6.0%</b>
その他	11 名	<b>2.2%</b>

(n=502)

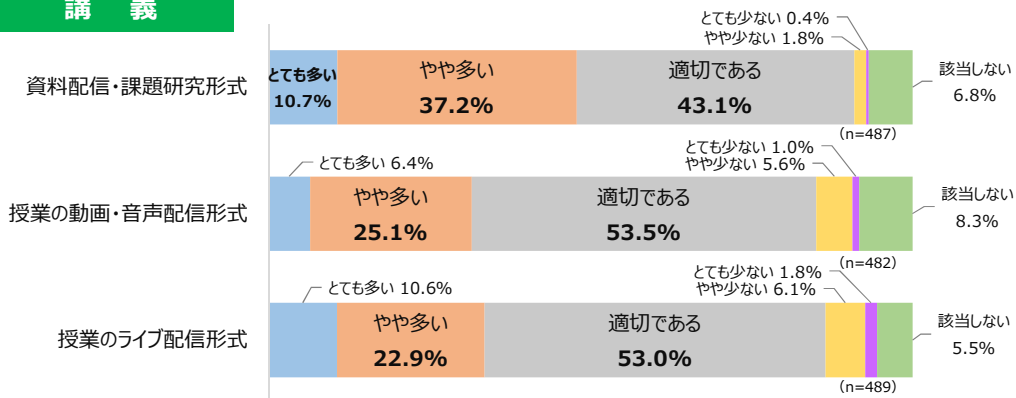


### 3. 課題の量は適切ですか？（オンライン授業の形式ごとの比較）

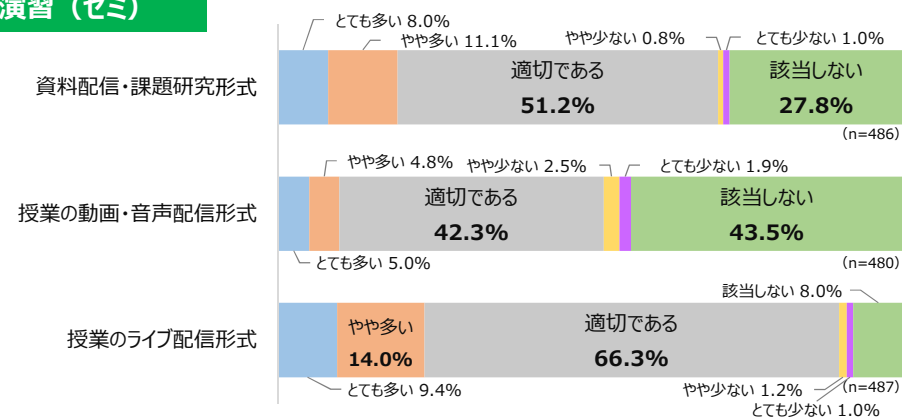


### 3. 課題の量は適切ですか？ (授業形態ごと、かつオンライン授業の形式ごとの比較)

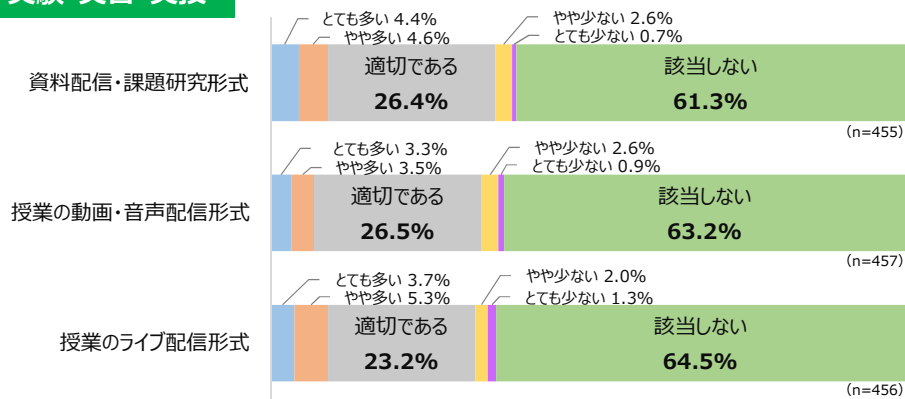
#### 講義



#### 演習 (ゼミ)

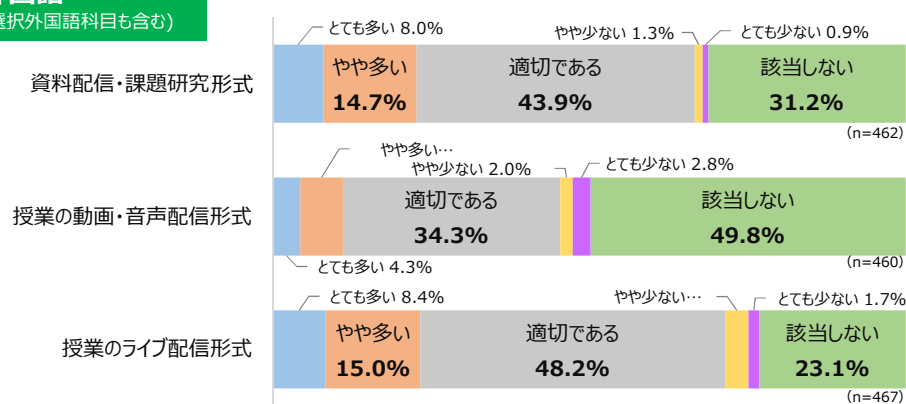


#### 実験・実習・実技



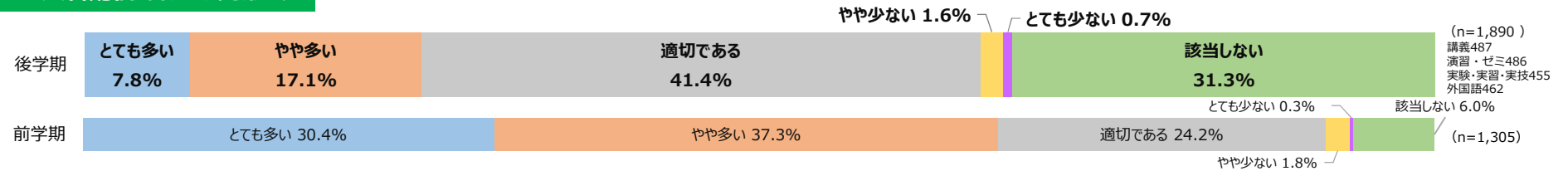
#### 外国語

(選択外国語科目も含む)

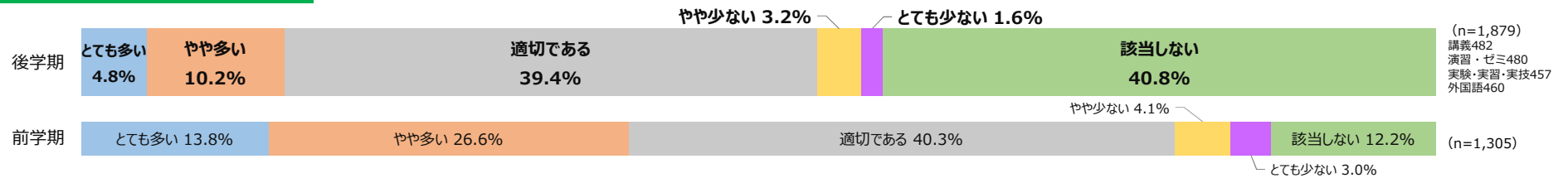


### 3. 課題の量は適切ですか？（学期ごとの比較）

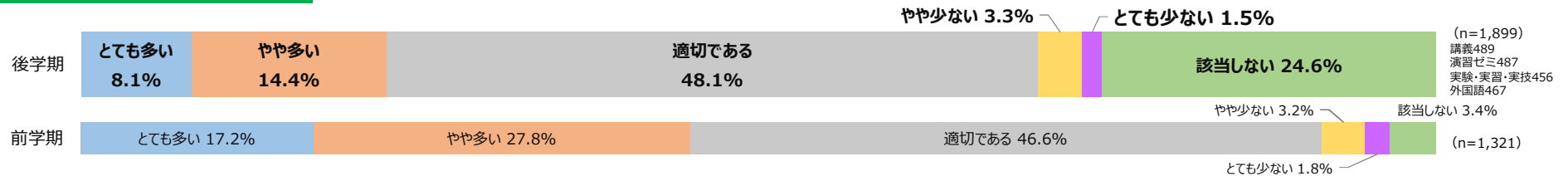
#### 資料配信・課題研究形式



#### 授業の動画・音声配信形式

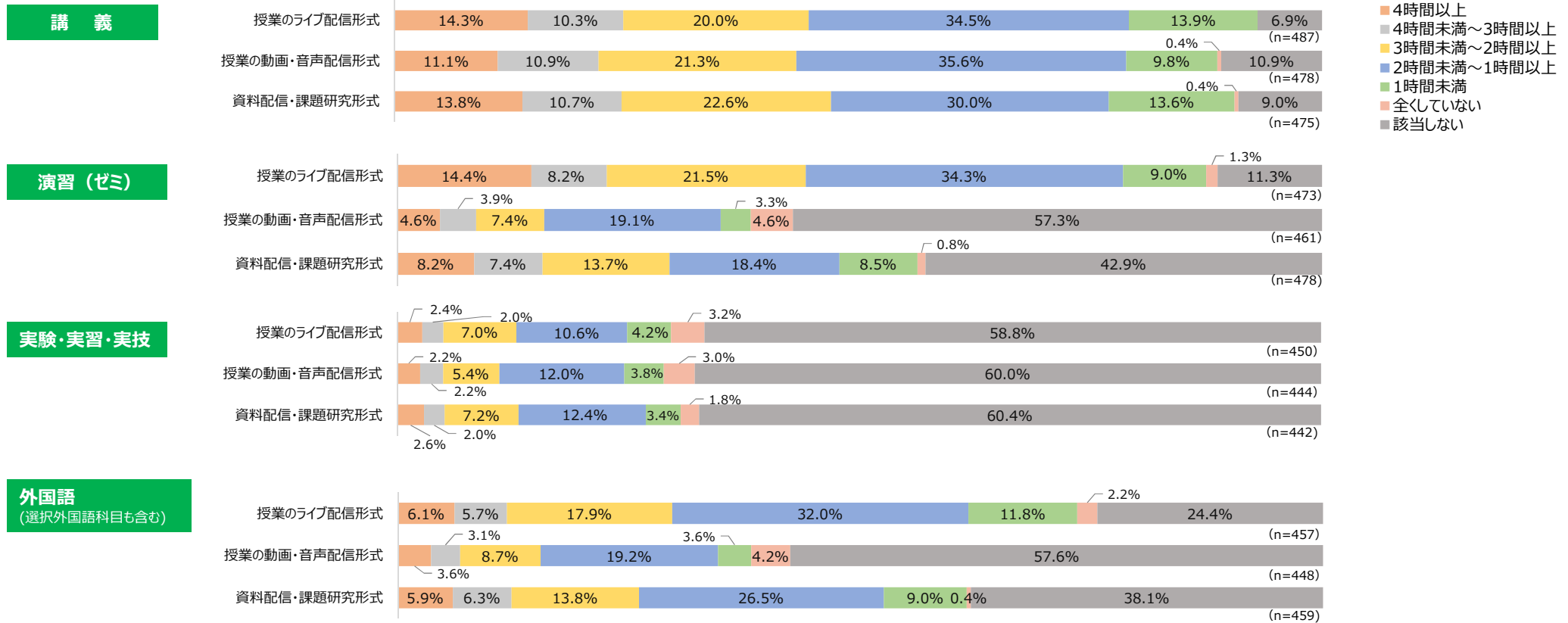


#### 授業のライブ配信形式

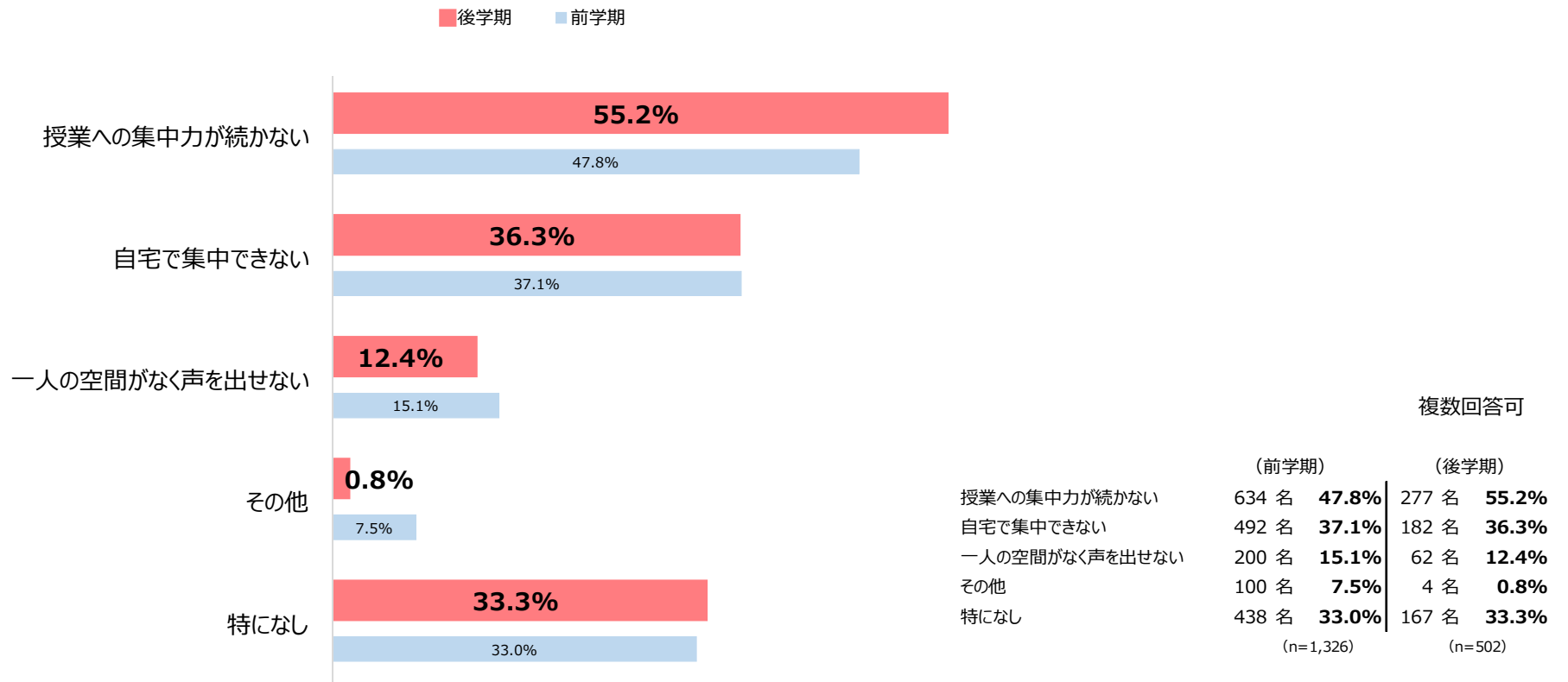


全体として改善がみられるが、特に資料配信・課題研究形式の改善が顕著である

# 4. 一週間に一授業あたり平均して、課題にどのくらいの時間を費やしていますか？（授業形態ごと、かつオンライン授業の形式ごとの比較）



## 5. 受講環境で困っていることは何ですか？（学期ごとの比較）

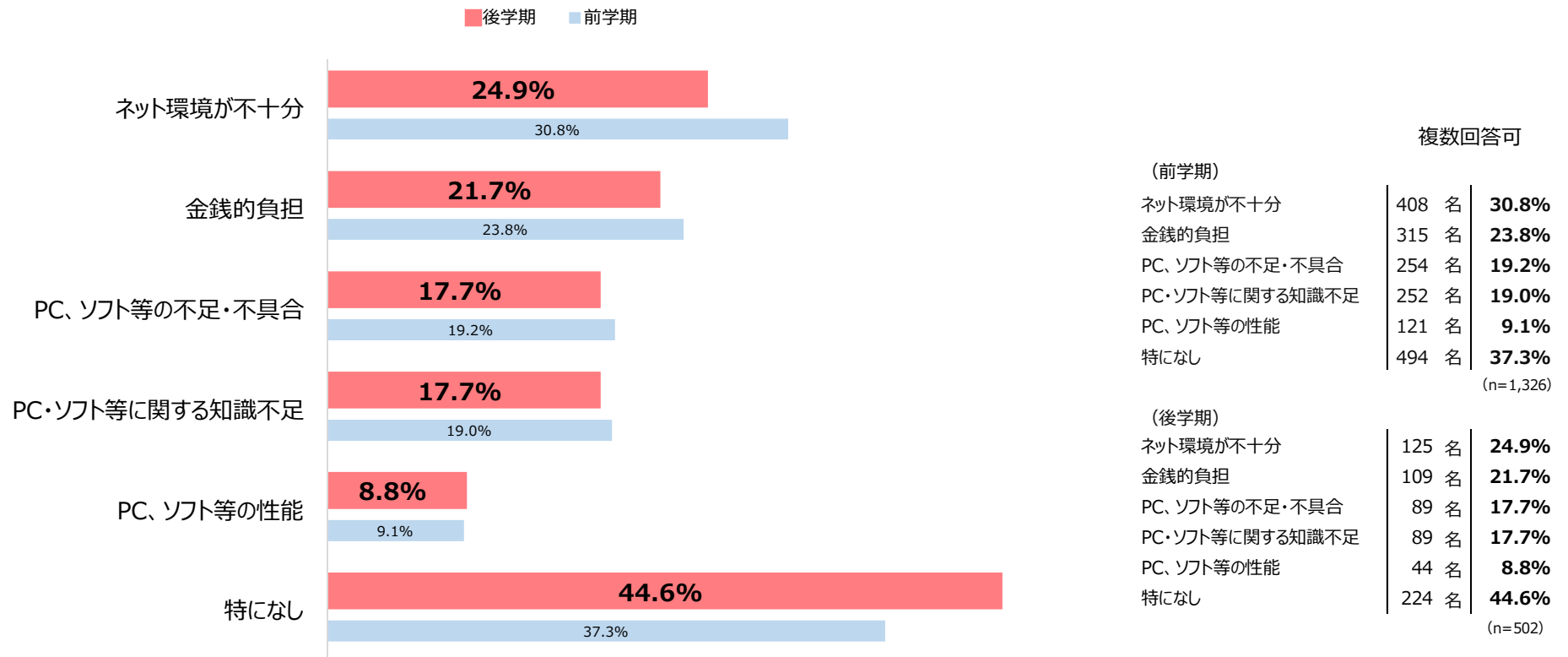


上記以外にあればお書きください（自由記述）

- 心身、生活リズムの不調（目が疲れる、視力低下、腰が痛い等）
- 近くに相談できたり、話せる人がいない
- 課題配信が3S、Google classroom、メールなど先生や授業によってプラットフォームが統一していなくて煩雑である
- 教員や履修生と連絡が取りづらい
- 他の履修生の様子が分からない

前学期と同様の回答がほとんどである

## 6. 通信環境等で困っていることは何ですか？（学期ごとの比較）

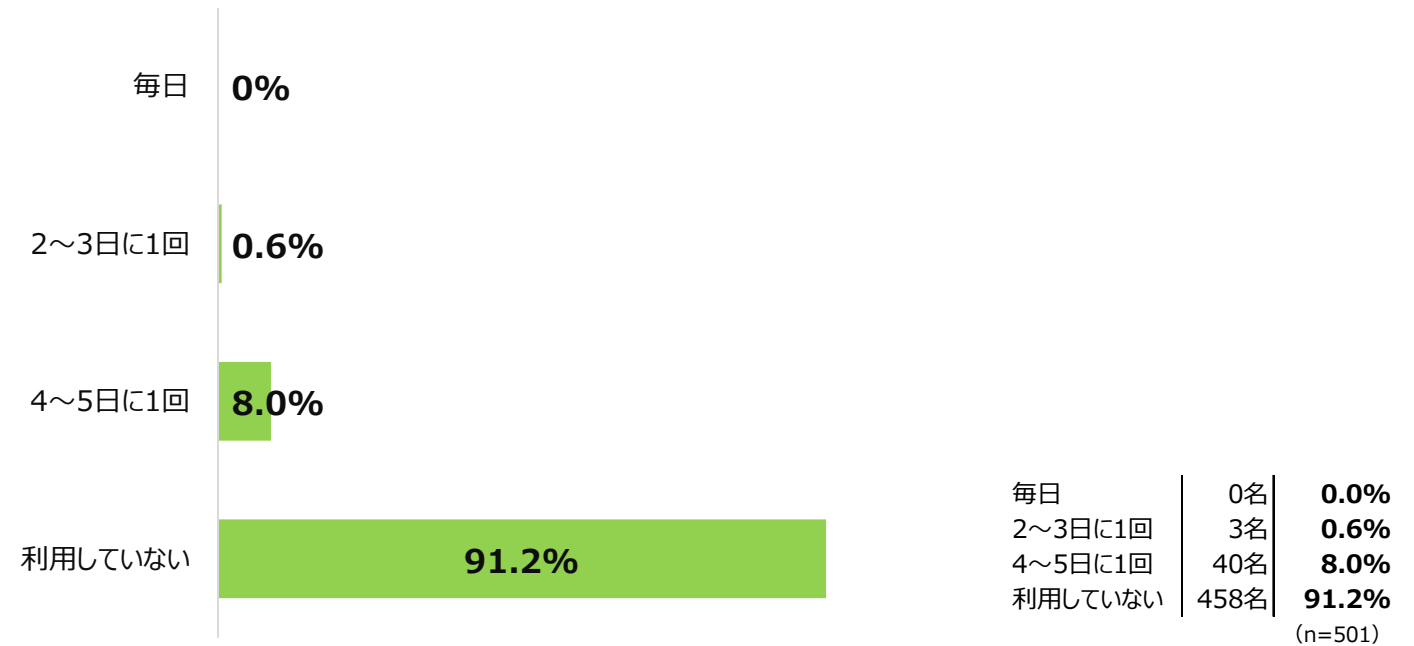


上記以外にあればお書きください (自由記述)

- 通信量がかかる (大学から借用しているモバイルルーターでは足りない)
- Wi-fiが不安定で途中で途切れてしまう、Zoomが途中で途切れてしまう
- 課題のファイルが増えていくため、PC、ソフトのデータ容量が不足する
- 通信費用がとてかかる

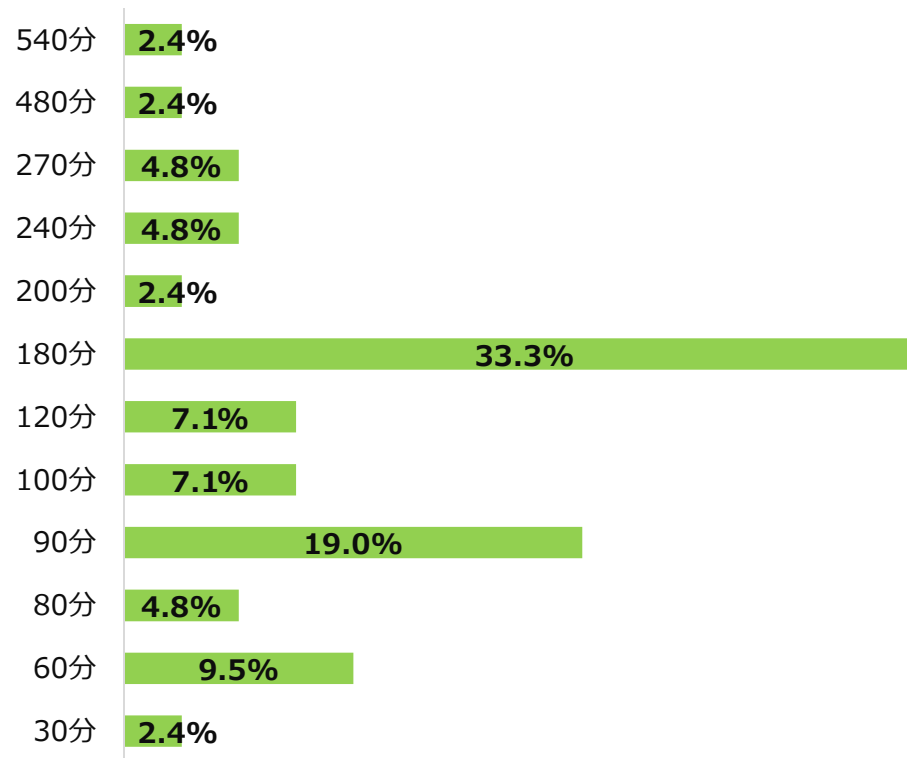


## 7. 一週間に大学の自習室をどのくらいの頻度で利用していますか？



## 8. 一日に自習室をどのくらいの時間利用しているか教えてください。

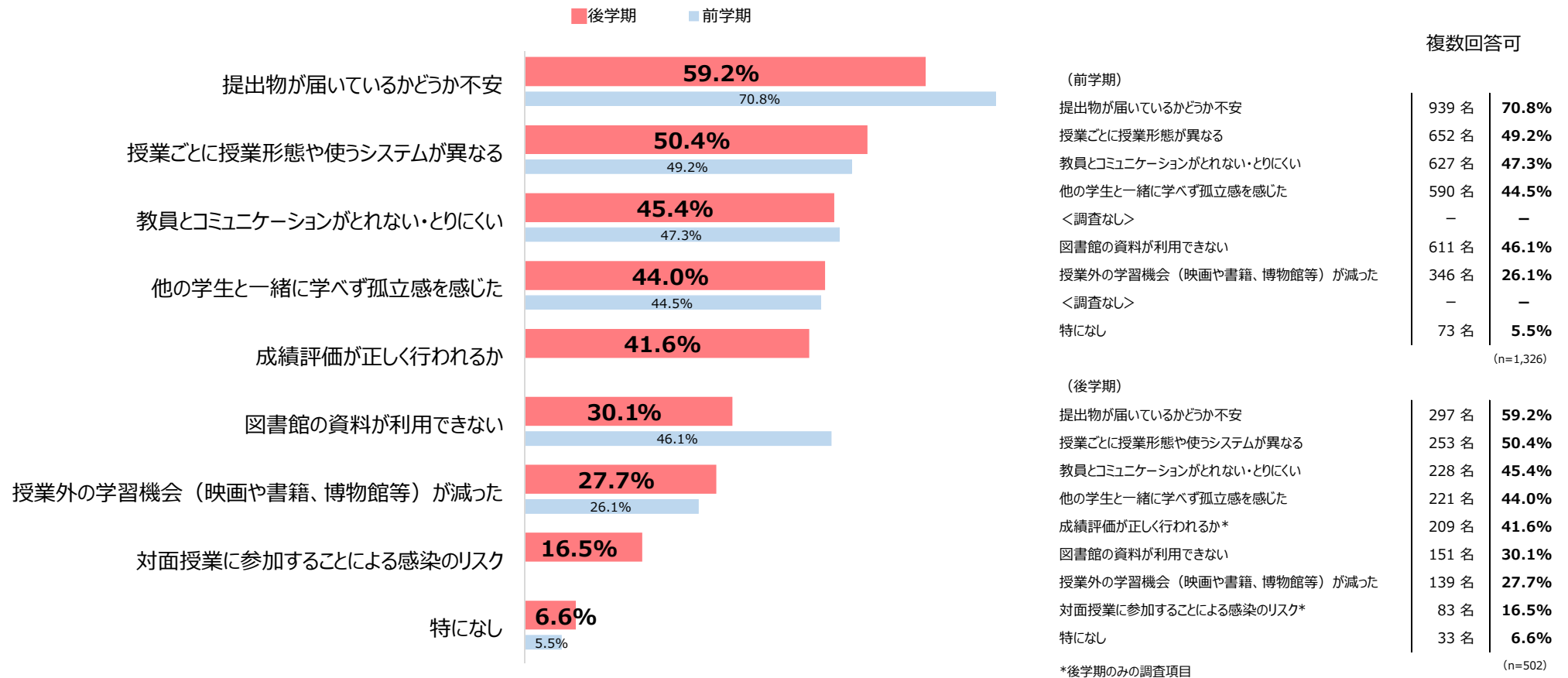
(設問7で利用していると回答した方のみ)



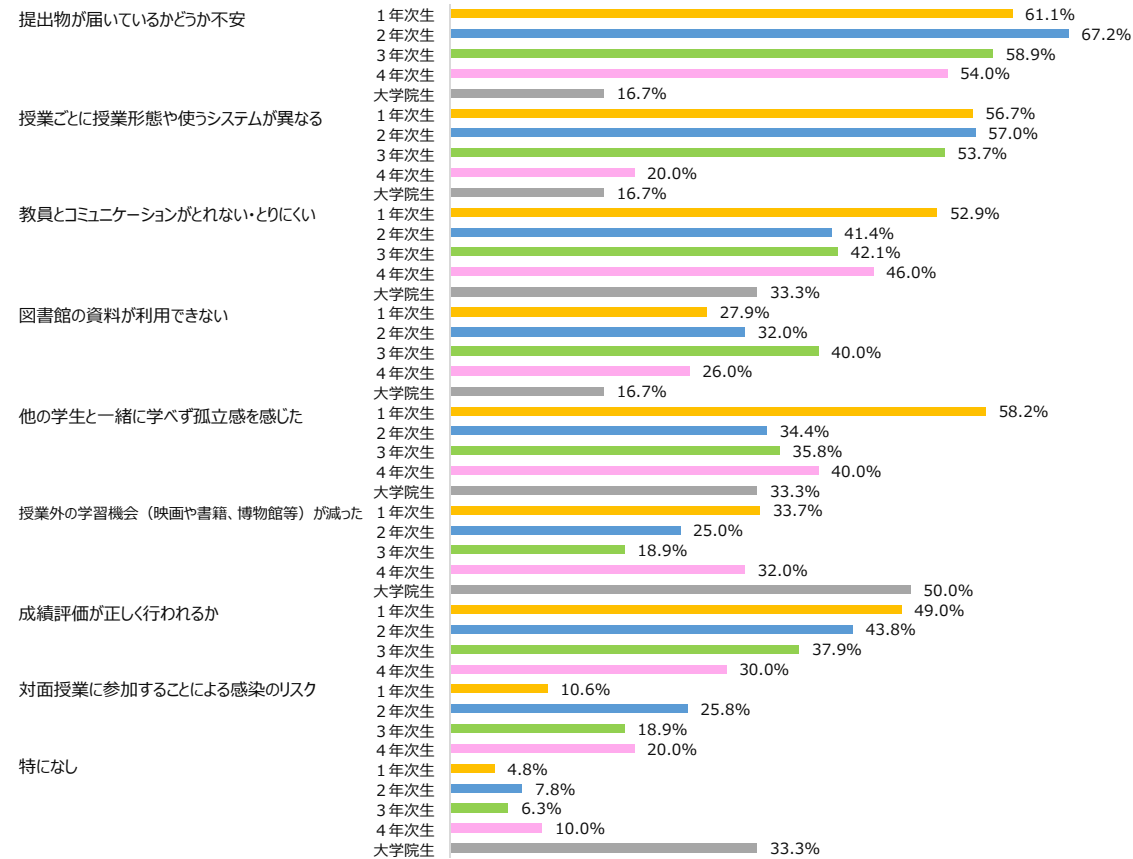
540分	1名	2.4%
480分	1名	2.4%
270分	2名	4.8%
240分	2名	4.8%
200分	1名	2.4%
180分	14名	33.3%
120分	3名	7.1%
100分	3名	7.1%
90分	8名	19.0%
80分	2名	4.8%
60分	4名	9.5%
30分	1名	2.4%

(n=42)

# 9. 受講する上で、困っていることや不安に思っていることは何ですか？ (学期ごとの比較)



# 9. 受講する上で、困っていることや不安に思っていることは何ですか？（複数回答可）



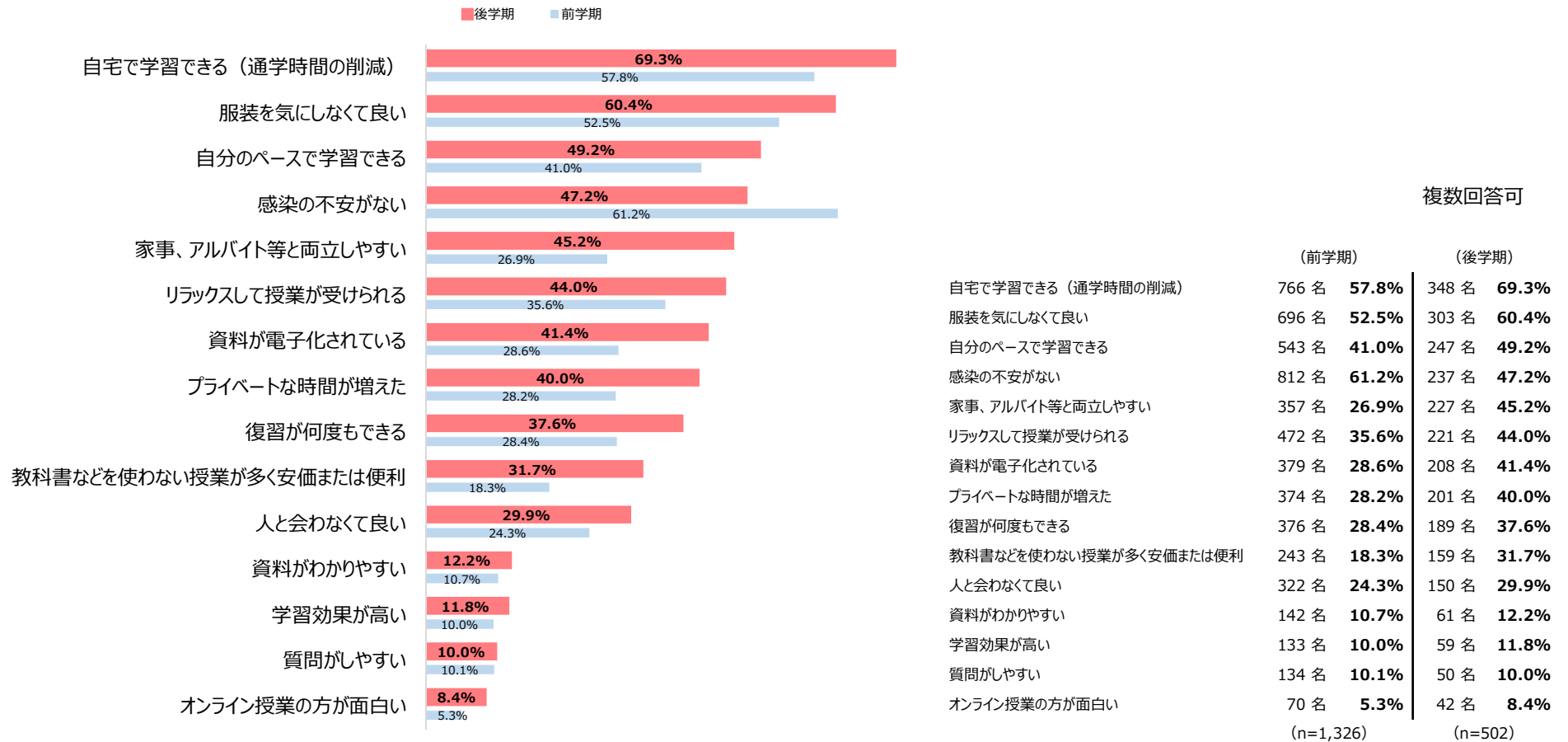
(1年次生208名、2年次生128名、3年次生95名、4年次生50名、大学院生6名)

## 上記以外にあればお書きください（自由記述）

- 課題の量が多い、課題についての説明・解説が十分ではない
- 課題や質問に対するコメントがない
- レジユメなどの授業資料の量が膨大で、用紙代やインク代の費用がとても負担になる
- 成績評価がどのようにされるのか（通信環境の影響で遅刻しても減点されるのか等）
- 授業の直前に資料がアップされる

前学期と同様の回答がほとんどである

# 10. 受講する上で、良いと感じていることは何ですか？ (学期ごとの比較)

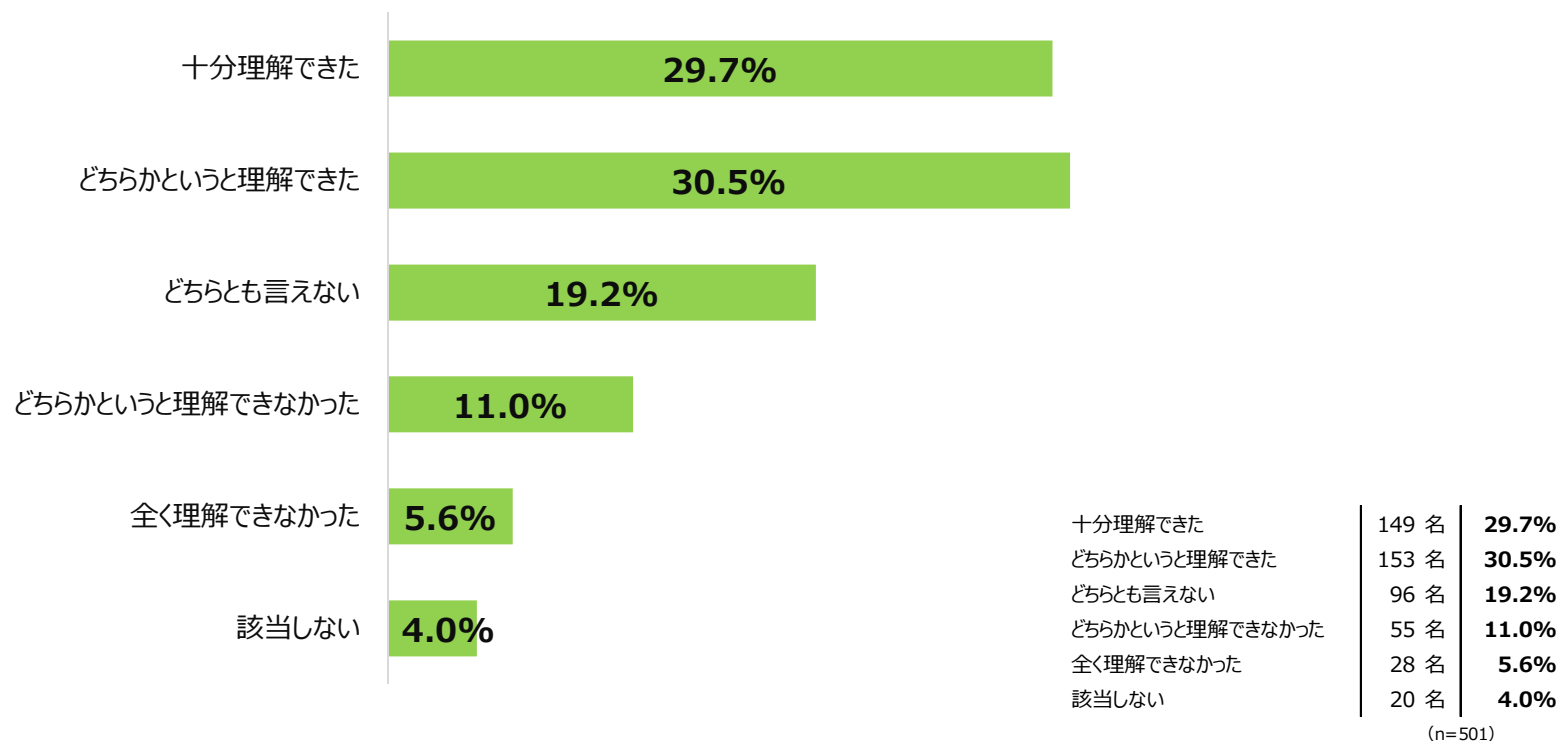


複数回答可

上記以外にあればお書きください (自由記述)

- 資料を何回も見ることができる
- 周りの学生を気にしなくて良いので集中できる
- 質問が簡単にできない分、自分で調べるようになり能動的な学習姿勢になった
- 睡眠時間が確保できる
- 私語を気にせず済んだ

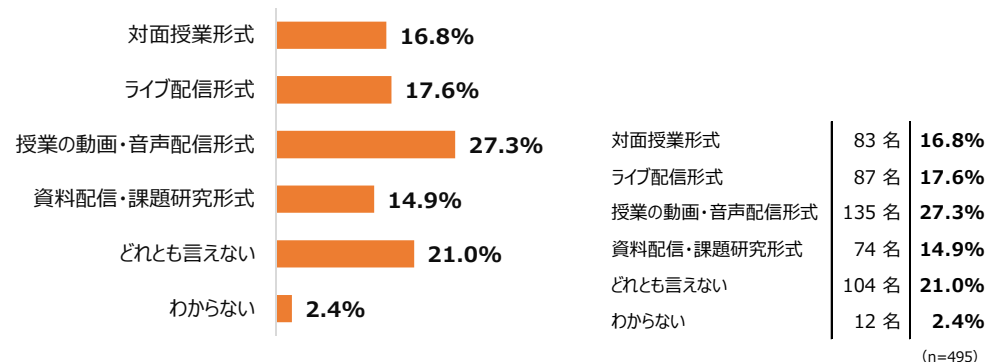
11. 2020年9月10日に本学のホームページにて発表された「後学期授業の開始に向けて（学長メッセージ）」に記載されている、全ての授業を原則オンライン形式としたことに対する大学からの説明について、理解度を教えてください。



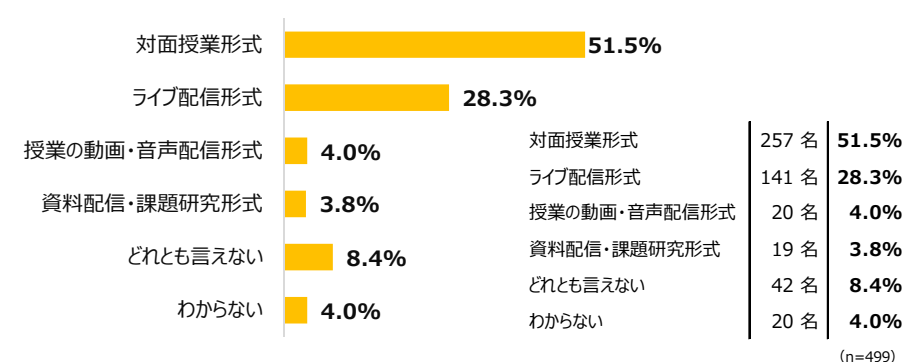


# 12. どの授業形式が合っていると思いますか？ (授業形態ごとに比較)

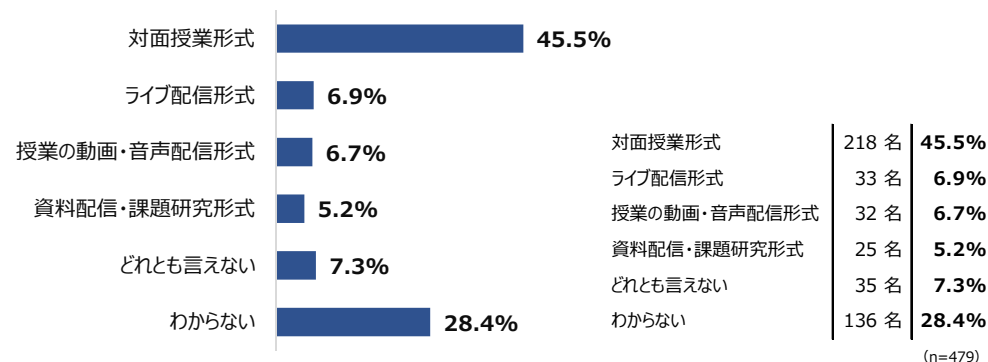
## 講義



## 演習 (ゼミ)

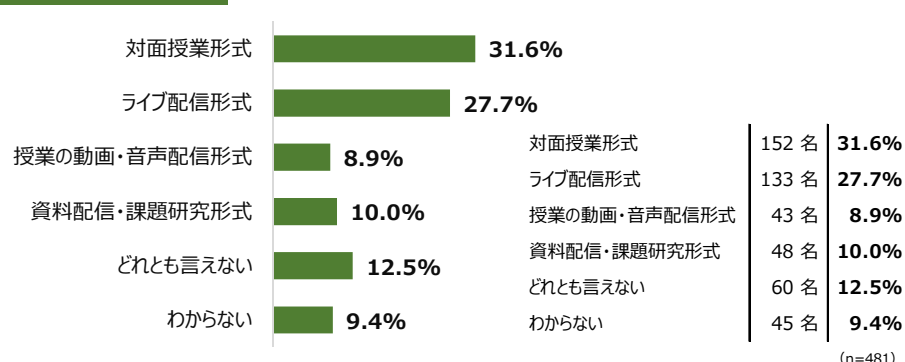


## 実験・実習・実技



## 外国語

(選択外国語科目も含む)



### 13.対面授業が良い理由 (自由記述)

- 教員に質問しやすい環境が整っているから (共)
- 他の履修生との理解度に差があることを気づきやすいから (共)
- 対面の方が活発な議論できるから (演)
- 実際に体験することで知識や技能が身につくから (実)
- 対面の方が集中できるし、学習する上で孤立感を感じないから (共)

### 13.ライブ配信が良い理由 (自由記述)

- 感染リスクが少ないから (共)
- 対面と比べても学習効果に差を感じないから (講)
- チャット機能を使えばリアルタイムで質問ができるから (演・講)
- 対面と同じ雰囲気味わえるから (演)
- ライブ配信の方が集中できるし、コミュニケーションがとりやすいから (共)

### 13.授業の動画・音声配信が良い理由 (自由記述)

- 繰り返し授業を見ることができ、知識が深められるから (共)
- 自分の好きなペースで受講できるから (共)
- 感染リスクを配慮した上で、一番分かりやすい授業形態だから (共)
- 講義は対面形式である必要を感じなくなった (講)
- 動画配信を受講していて、対面である必要性を感じなかったから (実)

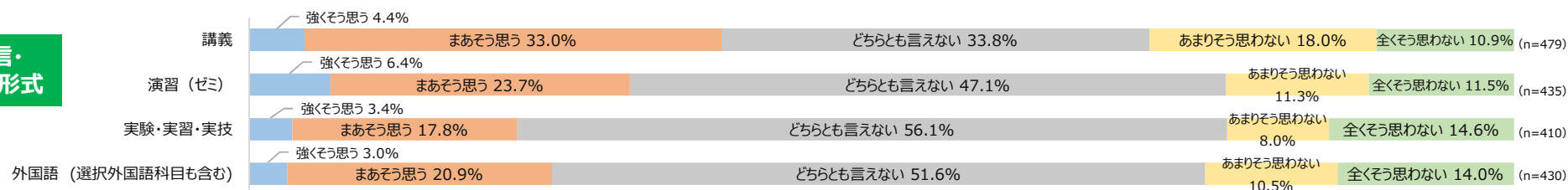
## 13. 資料配信・課題研究が良い理由 (自由記述)

- 自分の好きなペースで課題を進められるから (共)
- 授業を90分受けなくていいことで自分の時間が作れるから (共)
- 質の高い資料であれば講義を受けなくても理解できるから (講)
- 通学時間がなくなるのと、データ通信量が他の授業形式と比べてかからないから (講)
- ZOOMによる授業であっても、質問を受け付けられない科目があるから (講)

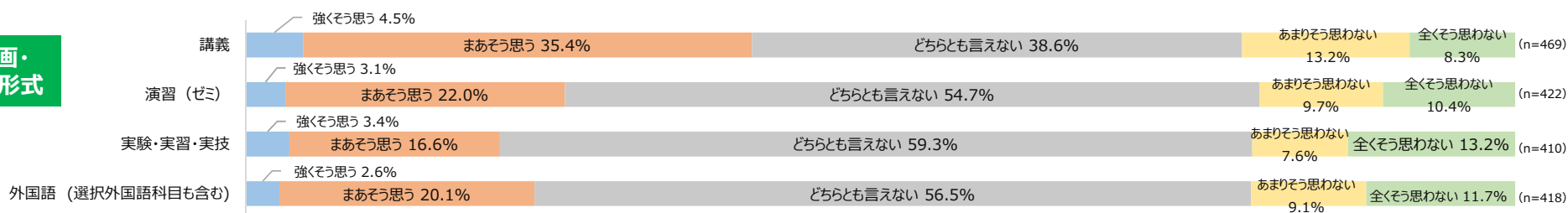
# 14. 前学期よりも授業内容が改善されたと思いますか？

(オンライン授業の形式ごと、かつ授業形態ごとに回答)

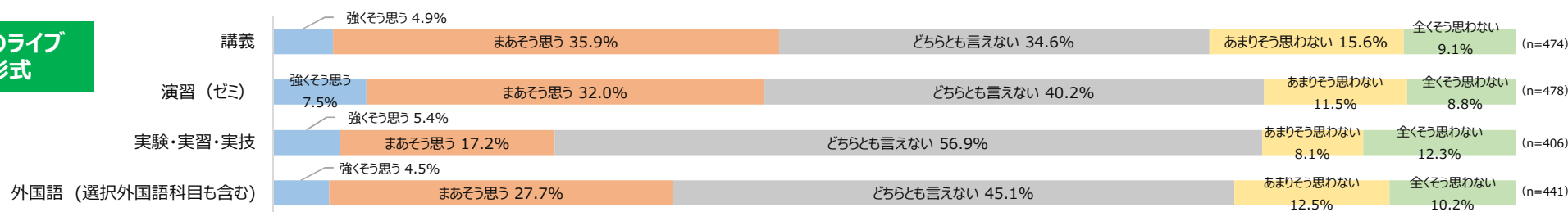
## 資料配信・課題研究形式



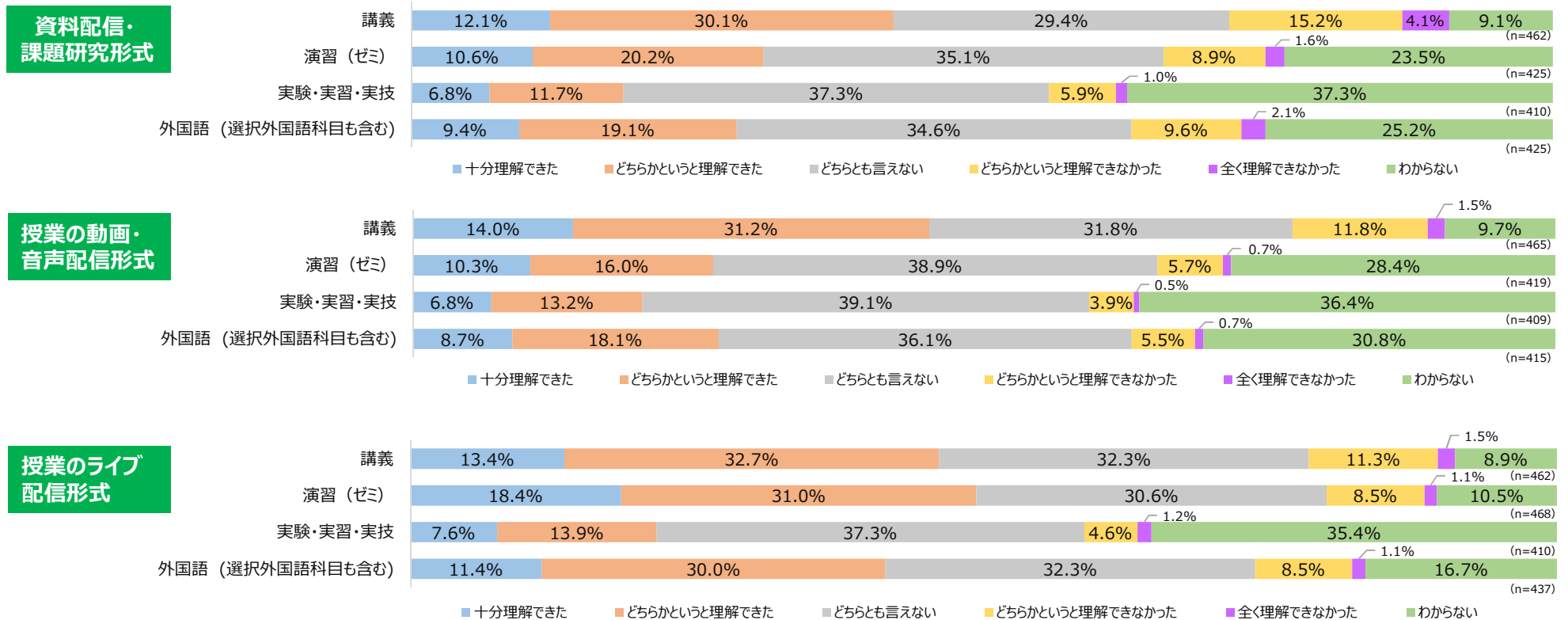
## 授業の動画・音声配信形式



## 授業のライブ配信形式



# 15. 前学期を振り返って、これまで受けてきた対面授業と比較して前学期オンライン授業の理解度について教えてください。(オンライン授業の形式ごと、かつ授業形態ごとに回答)



## 16. その他〔授業全般について〕（自由記述）

- 少人数授業は対面授業を実施して欲しい
- 中途半端に対面授業を再開しないで欲しい
- 対面授業を受けたことがないので良さがわからない
- 対面授業とオンラインを併用して欲しい
- コメントシートなどの締め切りを、対面授業と同じように授業内締め切りにするか、授業当日中締め切りにするかにして欲しい



## 16. その他〔授業以外について〕（自由記述）

- 学費（特に施設費）を軽減して、支援金を給付して欲しい
- オンライン授業だけでは大学に在籍する意味がない
- 施設費の用途について、説明して欲しい
- 施設をもっと自由に利用させて欲しい
- 教員へコミュニケーションを取るツールをもっと増やして欲しい
- グループワーク出来る教室を貸し出して欲しい